



本校 75 周年キャラ「み～みちゃん」

事業所見学会に参加しました



11月26日(火)、沼津市内の特別支援学校の進路担当の教員や企業の採用担当の方、福祉施設の方と一緒に株式会社日本ベルト工業様を見学しました。

日本ベルト工業様は主に食品工場、物流センターなどで使用される各種コンベアベルトの制作、補修、販売などを行っている会社です。こちらには本校御卒業生の中村さんが勤めています。中村さんは会社からの信頼が厚く、「中村さんのような聴覚特別支援学校の生徒さんを採用したい」と言っています。今回、中村さんが自分の経験をお話してくださるということで見学会に参加しました。

中村さんは平成30年度卒業生です。在学中に2回日本ベルト様での実習を経験し、採用になりました。現在まで5年間勤めています。中村さんは「最初は慣れないことも多かったが仕事ができるようになり自信もついてきた」と話していました。仕事の様子を見せていただきましたが中村さんは正確性が必要な集中力がある仕事を黙々とやっていました。中村さんはもともと、とても器用で仕事は入社当初からよくできたそうです。2年前からは新入社員などに仕事のやり方の指導も行っており、今年度は沼津特別支援学校愛鷹分校の職場実習生に指導をしたようです。

日本ベルト様は「中村さんに特別な配慮はしていない、みんなと同じような対応をしている。」とおっしゃっていましたが、口形を見せてゆっくり話すなど必要な支援は意識していなくても自然にやってくださっていることも分かりました。また、中村さんが仕事に一生懸命取り組んでいる姿を見て、社員の方々もフォローしたいと感じているように感じました。会社と中村さんがとても良い信頼関係で結ばれていると思いました。

見学をさせていただいた2、3日後日本ベルト様の会長様からはがきをいただきました。会長様から右のようなはがきをいただいたことから中村さんが本当に信頼されているということを感じました。

先日は来社いただきありがとうございました。会社案内、工場見学、中村君の話、等々、長時間に渡り、ごくろうたまじりました。中村君の努力と若い社員との協力により中村君の成長が生まれました。一社員としての扱いをいたします。今後供中村君の成長を見守っていきます。

日本ベルト工業会長様からおはがきをいただきました